

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320224	X-21-B-3-320224	1	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択	4年
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	4年
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	4年
ロシア語6b	中谷 昌弘			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	4年
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×

授業目的

高度な語学運用能力を身に付けます。具体的には以下の通りです。
ロシア語5に引き続き同じテキストの46～50課をもって（各課の3、4頁目を中心に）文法、語彙をマスターするように心がける（1、2頁目は行わない）。文法の練習問題などは教員が用意する。

各回毎の授業内容

第1回 【授】第46課 不完了体副詞 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習 第2回 【授】第46課 完了体副詞 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習 第3回 【授】第46課 まとめと練習問題 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習 第4回 【授】第47課 能動形容分詞現在 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習 第5回 【授】第47課 能動形容分詞過去 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習 第6回 【授】第47課 まとめと練習問題 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習 第7回 【授】第48課 受動形容分詞現在 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習 第8回 【授】第48課 受動形容分詞過去 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習	第9回 【授】第48課 まとめと練習問題 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習 第10回 【授】第49課 受け身の表現（1） 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習 第11回 【授】第49課 動詞の主な接頭辞の意味 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習 第12回 【授】第49課 まとめと練習問題 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習 第13回 【授】第50課 受け身の表現（2） 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習 第14回 【授】第50課 不定人称文による受け身の表現・時の表現 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習 第15回 【授】第50課 まとめと練習問題 【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習 第16回 【授】期末試験 【前・後】試験準備
---	--

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							70
小テスト・授業内レポート							20
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							10
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

授業態度・授業への参加と小テストおよび定期試験によって成績を評価する。小テストは毎回授業の最初に行い、その場で解答・解説する。期末試験に関しては、平均点などをポータルや掲示板にて公表し、講評を加える。

教科書参考書

佐藤純一著『新ロシア語入門』、NHK出版、2001年。

受講に当たっての留意事項

- ・この授業では、前回の授業の復習をかねた小テスト（復習テスト）を授業の最初に実施します。この小テストは、あくまで出席を取る代わりに行われるもので、小テストの点数自体は成績には直接反映されません。前回の授業で自分がどのくらい理解したのかを知る目安にしてください。小テストの内容については、各授業の終わりに毎回指示します。なおこの小テストをもとに期末試験を実施します（試験時は持込み不可）。
- ・欠席が三分の一を超えると受験資格がなくなります。なお2回の遅刻で1回の欠席とみなします。

学習到達目標

副詞や形容分詞を含む文にくわえて、様々な受け身の表現や接頭辞について理解できるようになることを目標とする。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習